

第2回全校授業研究会

【研究主題】主体的に学び、考えを広げ、深め、表現する児童の育成

～自らの考えをもち、話し合いによって解決を目指す学級活動を核として～

付きたい力を明確にした話し合い活動の段階的指導・援助の在り方	話し合いのよさを実感し、成長を自覚するための評価の工夫
①話し合い活動を充実させるための指導の工夫	①自己評価の工夫
②話し合いを活発化させるための事前指導の工夫	②教師による評価の工夫
③これからの生活につながる意欲付けの工夫	③仲間の相互評価の工夫

<研究会について>

1. 授業提供

- ①日 時：令和5年11月2日(木) 第5校時
- ②学 級：4年1組
- ③授業者：
- ④議題名：学級活動（1）ア 学級や学校における諸問題の解決
『4年1組の学級紹介をしよう。』

2. 研究の視点

<p><2-① 話し合いを活発化させるための指導の工夫> 導入時に、話し合いの視点を明確にし、話し合いを行う前に確認・掲示することで、目的意識をもって話し合いに参加するために有効であったか。また、学習プリントや、短冊を使用した板書は、話し合い内容を焦点化し、自分の立場を明らかにして話せるために有効であったか。</p> <p><3-②③ 自己・相互・教師による評価の工夫> 話し合いのめあてを確認し、目標とする話型を児童がもつことで、話し方を意識させることは自己の成長を自覚するために有効であったか。教師が児童の発言を即時評価することで、話し方を身に付けたりできるようにすることは、付きたい力を適切に評価するために有効であったか。また、終末に「振り返りカード」を使って、自己評価と相互評価をできるようにすることは自己の成長を自覚するために有効であったか。</p>

3. 授業研究会

- 1. 校長挨拶
- 1. 授業者の反省
- 1. 質疑応答
- 1. 討議
- 1. ご指導
- 1. 校長挨拶

第4学年 学級活動指導案

日時 令和5年11月2日

場所 4年1組 教室

授業者

1 議題名

学級活動(1)ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

『4年1組の学級紹介をしよう』

2 議題について

(1)児童の実態

本学級の児童は、学級目標である「思いやり」をめざして、日々学習活動や日常生活を友達と一緒にがんばる姿が多く見られる。全体的に男女関係なく一緒に遊んだり、協力して活動したりすることができる。また、学級や友達のよさについてももしっかり目を向け、お互いに認め合えるようになりつつある。しかし、ある仲良しの友達でグループをつくり、行動を共にするような姿も見られる。

(2)議題設定の理由

友達を信頼する心や友達と協力して楽しい学級をつくっていかうとする心について、道徳の時間や運動会などの行事を通して学んできた。学年部集会を開き、学級の様子を発表する場があることを伝えると、児童から、「友達や学級のよさをたくさんの人に知ってほしい。」という願いが出された。そこで、学級集団への所属感が高まると共に、学級内の人間関係を理解し、相手の立場や気持ちを理解できるようになるこの時期に、本議題を取り上げることにした。自分たちの学級を振り返り、学級のよいところを認め合い、3年生に紹介するという目標をもち、実践することで学級集団として向上しようとする意識が高まると考え、本議題を設定した。

3 研究主題との関連

研究内容<2—① 話し合いを活発化させるための指導の工夫>

・話し合いの視点を明確にし、話し合いを行う前に確認・掲示することで、目的意識をもって話し合うようにする。

研究内容<2—② 話し合いを活発化させるための事前指導の工夫>

・前時に学級のよさを共通理解する場を設けることで、全員が学級のよさを実感したうえで話し合いに参加できるようにする。

・代表者が原案を作成することで、意見を出し合う過程ではなく、意見を検討する段階から話し合いを始めるようにする。

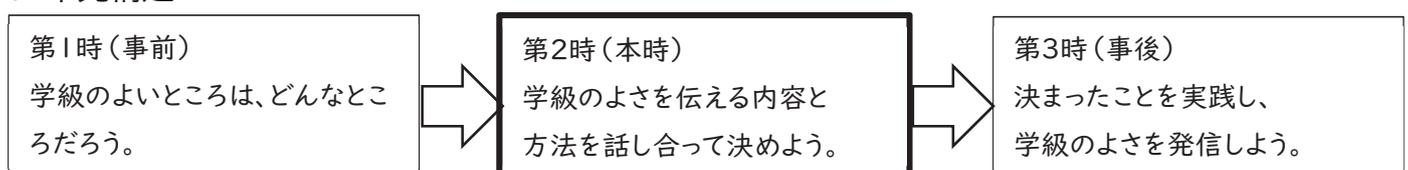
・合意形成の方法を指導しておくことで、児童自身で合意形成ができるようにする。

研究内容<3—②③ 自己・相互・教師による評価の工夫>

・話し方については即時評価をする。

・振り返りでは、話し方・話した内容について振り返るように指導する。

4 単元構造



第1時に、伝える内容と方法を個人で考える。

第2時まで、代表者が考えをまとめ、原案を作成する。個人の考えをワークシートに書いておく。

5 本時のねらい

学級のみんで協力し、さらに学級集団として向上していこうとする態度を育てるために、4年1組の学級のよさを3年生に紹介する内容・方法を話し合って決めることができる。

6 本時の展開

話し合い活動	教師の指導・援助	評価基準									
<p>1 議題、提案理由を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時の板書を示し、4年1組のよさを確認する。 ・議題 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>学級のよさが伝わる「学級紹介」の内容と方法を決めよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのめあて <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>理由を付けて、自分の意見を発表しよう。 仲間の意見とつなげて話そう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・提案理由 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学年部集会で3年生に向けて学級のよさを伝えることになった。4年1組には、たくさんの自慢できるよさがあるから、そのよさを知ってほしいし、発信することでそのよさがもっと高まると思うから、話し合いたい。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・議題・提案理由を確認し、「学級のよさが伝わる」ことが目的であることを確認する。 ・司会の進め方で詰まるところがあれば、共に進行する。 ・自分の意見を相手に分かるように、話型を意識して伝えることだということを確認する。 ・意見の中にどんな理由があるのか分かりやすくするために、わけも含めて発表するよう指導する。 ・カードを使うなどし、全員が見やすい板書にする。 ・全員に発表者の意見が伝わらない場合は、聞き返しをする。 ・話し合いの観点を確認する。 	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのめあてと話型を意識して発表できた児童を価値付ける。 <p style="text-align: right;"><発言></p>									
<p>2 原案の審議をする。</p> <p>(1) ①原案の説明をする。(代表者)</p> <p>②各案のよさと問題点を班で交流する。</p>											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">A 案</th> <th style="width: 33%;">B 案</th> <th style="width: 33%;">C 案</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p><内容> よいこと見つけをたくさん言えることを伝える。</p> <p><方法> やっている様子を動画で紹介</p> </td> <td> <p><内容> しんけん授業の様子を伝える。</p> <p><方法> やっている様子を動画で紹介</p> </td> <td> <p><内容> 元気のよさを伝える。</p> <p><方法> あいさつや休み時間の様子を動画で紹介</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>(Aのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の学年の子もまねしたいと思える。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が言っているわけではない。 </td> <td> <p>(Bのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業をより高めることができる。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまくいくか不安。 </td> <td> <p>(Cのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な練習がいらない。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うるさくなりすぎかもしれない。 </td> </tr> </tbody> </table>	A 案	B 案	C 案	<p><内容> よいこと見つけをたくさん言えることを伝える。</p> <p><方法> やっている様子を動画で紹介</p>	<p><内容> しんけん授業の様子を伝える。</p> <p><方法> やっている様子を動画で紹介</p>	<p><内容> 元気のよさを伝える。</p> <p><方法> あいさつや休み時間の様子を動画で紹介</p>	<p>(Aのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の学年の子もまねしたいと思える。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が言っているわけではない。 	<p>(Bのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業をより高めることができる。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまくいくか不安。 	<p>(Cのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な練習がいらない。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うるさくなりすぎかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの観点を確認する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>話し合いの観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ①実際にできるのか。 ②学級のみんで取り組めるか。 ③学級のよさは伝わるか。 </div>	
A 案	B 案	C 案									
<p><内容> よいこと見つけをたくさん言えることを伝える。</p> <p><方法> やっている様子を動画で紹介</p>	<p><内容> しんけん授業の様子を伝える。</p> <p><方法> やっている様子を動画で紹介</p>	<p><内容> 元気のよさを伝える。</p> <p><方法> あいさつや休み時間の様子を動画で紹介</p>									
<p>(Aのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の学年の子もまねしたいと思える。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が言っているわけではない。 	<p>(Bのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業をより高めることができる。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまくいくか不安。 	<p>(Cのよいところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な練習がいらない。 <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うるさくなりすぎかもしれない。 									
<p>③各班で話し合った内容を発表する。</p> <p>(2) どの案にするのか、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合意形成をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・合意形成の方法を掲示する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・合体の技。 ・みんななっとくの技。 ・順番にの技。 ・少しずつの技。 など </div>	<p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の考えのよさを認めた発言をしていた児童や、仲間の意見を取り入れた発言をしていた児童を価値付ける。 <p style="text-align: right;"><発言></p>									
<p>3 決まったことを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの視点をもとに、ゆさぶりの発問をする。 										
<p>4 振り返りカードを用いて自己評価と相互評価をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の話し合いのめあてを自分が達成できたかをプリントに記入する。 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・本当によさが伝わるかな。 ・みんなで取り組めるのかな。 </div>										
<p>5 仲間のよかった姿を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合って決まったことをもとに、次時への見通しをもたせる。 										
<p>6 教師からの話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よさを伝えるための話し合いができていたか。 ・めあてを達成することができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いのめあてをもとに振り返らせ、自分や仲間のがんばりやよさに目を向けさせる。 	<p style="text-align: right;"><発言></p>									

学級のよさを広めよう

名前 ()

○4年1組のよいところ

--

○学年部集会で3年生に学級紹介をするとき、何を、どんな方法で伝えるとよいだろう。

何を？ (よさから選ぶ)	
どんな方法で？ (動画・放送・資料 をつくるなど)	
理由	

自己評価

理由をつけて、自分の意見を言うことができた。	◎ ○ △
------------------------	-------

仲間のよかった姿 (話し方に関わって) () さん	挙手回数
-------------------------------	------

学級活動

名 前 ()

議題	伝統の「もくもく掃除」を高める方法を考えよう
提案理由	3学期は伝統を高める取り組みを行う。全校のみんなが取り組みを達成できるようにしたい。そのために6年生として、全校に働きかけをする。みんなで話し合ってよりよい方法を考えたい。
話し合いのめあて	① 理由を付けて、自分の考えを発表しよう。 ② 賛成や反対の立場を明確にして話そう。
話し合いの視点	① 改善点はないか ② 他の方法はないか。
改善点	
他の方法	
グループ交流メモ	

自己評価

理由を付けて、自分の考えを発表することができた。	◎ ○ △
賛成や反対の立場を明確にして話すことができた。	◎ ○ △

仲間のよかった姿 (めあて①に関わって) () さん
仲間のよかった姿 (めあて②に関わって) () さん